

市長施政方針

施政方針は、新年度の市政運営に向けた市長の基本的な考えと主な施策を示すものです。

2期目の市政へ

先の任期満了に伴う下妻市長選挙において再選が決定し、第20代市長として引き続き市政を担うことになりました。その責任の重さを強く実感しているところであります。

2期目においては、これまでに蒔いた種が芽吹いたものを市議会をはじめ市民の皆さまのご理解とご協力のもと、大切に育てていく所存であります。

さて、新型コロナウイルス感染症との闘いも長期化し、収束についてもいまだ不透明な状況です。



(下妻市長 菊池 博)

こうした中、コロナ対策を含む各種施策を打ち出すとともに、市政運営では常に「連携」「スピード化」「見える化」を課題解決のキーワードとして、さまざまな行政課題に取り組みでまいりました。今後も4年前の市長就任当初に掲げた5つの基本方針である「市民が主役のまちづくり」「元気な下妻づくり」「子育て・教育環境の向上と高齢者・障害者にやさしい地域づくり」「安心・安全なまちづくり」「行政改革の推進」を軸に市民とつくる協創のまちづくりを進めてまいります。

持続可能なまちづくりの

実現に向けて果敢にチャレンジ

市民とつくる協創のまちづくりを実現させるために、2期目スタートとなる令和4年度は、第6次下妻市総合計画基本構想に掲げる6つのまちづくりの目標に沿って事業を進めてまいります。

はじめに、**目標1**、誰もが健やかに暮らせる「安心なまち」では、子育て、医療、社会福祉の施策として妊産婦特別給付金事業を実施してまいります。

コロナ禍により出産環境等が急変し、不安を抱えながら生活している妊婦の方々が安心して出産できるよう、支援してまいります。また、マル福の所得制限を撤廃し、対象者のすべての妊産婦と0歳から18歳までの小児に拡大し、子育て世代の支援に努めてまいります。

次に、**目標2**、人と文化を育む「心豊かなまち」では、教育分野の施策として、ICT教育サポート事業を実施いたします。ICTを活用した教育を推進するため、ICT支援員を学校に派遣し、授業等のサポートや先生方への研修等を実施してまいります。

次に、**目標3**、にぎわいと活気を生み出す「活力あるまち」では、観光・産業振興分野への施策として、次期作支援事業や事業者応援一時金給付事業を実施してまいります。

次期作支援事業では、新型コロナウイルス感染症の影響により外食産業が停滞し、米の需要が著しく減少したことから米の価格が下落し、農家は大きな打撃を受けました。そこで、今後、生産意欲の向上が図られるよう支援していくものです。同じく、新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少した市内事業者に対し、事業継続を応援してまいります。

次に、**目標4**、環境にやさしい災害に強い「安全なまち」についてですが、安心して暮らせるまちづくりには、市民の皆さまのご協力が不可欠であります。そこで、地域における自主防災組織の活動を後押しするため防災訓練等へも補助を行い、自主防災組織の結成と活動を促進してまいります。さらに、環境基本計画の改定を行い、環境保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図ってまいります。

次に、**目標5**、自然と都市が共生する「快適なまち」についてですが、まちづくりにおいて重要な項目のひとつである公共交通網の整備を推進してまいります。下妻市コミュニティバス「シモンちゃんバス」が運行を開始して5年余りが経過したため、運行ルートを検証するなど、地域公共交通網の改善に努めるとともに、移動が困難な障害者や高齢者の外出促進のため地域公共交通対策を推進してまいります。

最後に、**目標6**、市民と共に次世代を築く「自立したまち」では、市民協働、行財政運営の施策として、遠隔相談システムを導入いたします。市役所本庁舎と千代川窓口センターをつなぐ遠隔相談システムを導入することにより、業務の効率化を図るとともに、本庁舎の担当職員がオンラインで接客、対応することにより市民サービスの向上を図ってまいります。

以上が市政運営の基本的な方針と令和4年度の主な事業であります。私たちの大切なふるさとを持続可能で発展性を持ち、しなやかで強靱なまちとして未来に引き継いでいけるよう、全力で取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

※本文は、令和4年第2回下妻市議会定例会において表明した施政方針を抜粋・要約したものです。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市ホームページは

こちら



総合計画の6つの基本構想ごとに、今年度実施する主な事業を紹介します

第6次下妻市総合計画の6つの基本構想

01 誰もが健やかに暮らせる「安心なまち」

- 妊産婦特別給付金事業
- 医療福祉費支給事業



02 人と文化を育む「心豊かなまち」

- 英語教育のまちづくり事業
- 民間プール活用事業



03 にぎわいと活気を生み出す「活力あるまち」

- 次期作支援事業
- 農機シェアリングサービス事業



04 環境にやさしく災害に強い「安全なまち」

- ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス導入支援補助金
- 自主防災組織活動事業補助金



05 自然と都市が共生する「快適なまち」

- 地域交通対策事業



06 市民と共に次世代を築く「自立したまち」

- 庁舎等建設事業
- ドローン活用事業



その他、令和4年度の主な事業につきましては、別冊「広報しもつま7月号 予算/事業特集号」をご覧ください。